

会 議 要 旨

会議名	第6回館山市地区公民館再編計画策定委員会
開催日	令和7年5月28日（水）
開催場所	菜の花ホール 第一集会室
出席者	[委員] 館山市地区公民館再編計画策定委員会委員 13名 [教育委員会] 教育部長、中央公民館長、中央公民館職員3名
公開・非公開の別	公開 一部非公開 非公開
非公開の理由	具体的な公民館再編に関する計画策定が主題であり、委員各位が「自由で率直な意見交換が可能となる環境を整える」ことが必要であるため、非公開とする。
傍聴者	-
会議概要・結果等	1. 議 事 (1) たたき台の公民館再配置図（案）の整理について ①事務局からこれまでの経緯、素案の方向性についての説明 ②事務局からブロック分け編成図の説明 ③委員からの意見、質疑応答 ・公民館を複合化していろいろな機能を持たせるのは、以前の会議で出た意見とも合致し、良いことだと考える。 ・分散化は必要。中央に集中し、取合いになっているので、身近に同機能の施設があれば、地区公民館は老朽化や駐車場が狭いが、移動もほぼ車でもあるから歩いて行けるというよりはきれいな公民館に集中しているのではないかと。 ・廃止の地区公民館を自主運営というのはいいんじゃないかと思うが、地元が不要と判断した場合、解体の費用は市が負担するのか。→市で負担することになると思う。 ・再配置した場合、職員の配置はどうか→集約化した後の検討課題になる。 ・先ほど解体の話が出たが、地元が自主運営し改修が必要な場合は市が負担するのか。→大規模改修は難しいと考える。小規模修繕に関して、地元が行うのか、市が行うのかまた一部なのか全体なのかは実際になってみて、今後の検討課題になる。 ・地元で地区公民館を自主運営で受けた後、数年後、公民館が不要になった場合、解体は誰が負担するのか。→現時点では、地元負担させるのは酷なため、市が解体したほうが良いと考える。 ・館野と九重を九重小に候補としてあったが、館野小でやりたい場合は考えられるか。→現時点ではわからない。 ・ブロック S（房南エリア）は広くなってしまう、富崎地区公民館をそのまま使うことはできるか。→自主運営として多少制限はあるが、基本的に自由になる。 ・インターネットやLINE等でどこの公民館を利用しても良いとなっているが、その地区の人しか参加しづらいようになっていると感じている。サークルの人数や種類が少ないといった課題に挙げられ、トータル数は減ってしまうが、広い範囲の中で、いろいろな人とコミュニケーションが図れるなかで、そういったことも解決できるのではないかと。 ・ブロック W について、西岬小跡地を国に返還とあるが、返還後に国に用途があるとは考えにくい。交渉して、引き続き借りられないか。→相当な賃借料がかかってしまい、費用対効果が見込まれない。

	・ブロック N について、地元から船形小学校が候補になっていることを聞いたが、既に地元 に説明しているのか。 → 5 月 13 日に町内会連協には説明済み。個々の町内会や区長会への説明はこれから。 ・ブロック SE は豊房地区公民館部分的に公民館利用とあるが、選択肢の中に神余小学校 を入れるのはどうか。 ◎上記の意見をもとに委員の総意として原案とおりで承認。 (2) 地区役員等からの意見徴収について ①事務局からの説明 ②委員からの意見、質疑応答 ・富崎地区公民館については地区で必要であれば、残してほしい。出来れば建て直してい ただきたい。人も集まりやすく、災害時の拠点にもなる。 →配置図でも指定避難所を示してたのは、防災の面から公民館は拠点として重要と考え ている。 ・自主運営した場合、市民協働の補助金の対象として施設補助も可能になるか。 →施設補助もあったと考える。 2. その他 ・複合化にすることで、民間にも貸し出せるようになると良い。個人事業主も使いやすいよ うにしていただけると良い。平日に企業の CSR や学校の環境学習は屋外での体験学習が 多いので、雨天時でも使用できる施設があると良い。 3. 閉会
--	---